境界) を学む

殿器が言州から題山祭に乗りか、て出り 岩高原の夏

とまれ白度高限は今初度の粉節を (8)日八十二月六

(166)

幽村耕花盖

川英治作

ち、いづれが取るしか、分け目と

伸びゆく愛見の

怪俄や傷を

『まづ、物見の報らせがあるまだ」り述がしたが、今日は、さうは、 素焼の酒瓶と、素焼の流が、山仏 の英国も見のがし、又、次の河内 力と、われの行力というれが穏 と念伽巌との重いなのだ。彼の他 人の必要であったが、今日となっ の人子順でも、むなしく仮奴を取 せれる一あの田はまた、井田 国は歩かせぬ。一 一あの折は、

英派を養っておくがいる 大ちの手から手へぬされてゐた。 孔雀明王 (17)

健やかになれ强 く な れ

の書も、既がまはつたやらに、節 ひしれてゐるのだった。 のやうに類を集めてゐたし、(版) ては、弘思ではない。 一修儀道 その酒の気が、言葉となつて、 と、郷園も、機械が駆けて、朱 なった。

と、侵妻薬の腸腫十六切の信徒を一つ、現像の終りを見せてくれたな て來て、わづか、八、九年のあひだ。で島や狼の餌となつて食い荒らさ 観察。――越後の片田舎から流れ」る泉郷ともに、この仮態山の存居 『思へば、影の意える奴は、あの一彫何のと、有郷なみだに曇つてお やれ任意往生の、念

売らし、われ/への行法の光をこ ら、切しは、念飾の末路と、陸梁

一そればかりでない。

ものと噂され、この近國の地監を 殿職ごとき強落僧に、行力及ばぬ この播層会感聞ともあらう動が、らめらりくと難いるの意義が見る と、いつたのは、都一司の焼風だ」といよものだっ るやらなし。

かすめられては、何よりも、本山

一覧して、この鮮風の頭向

て、山伏たちは一斉にそこを立つ ながれたのである。 「合図らしいぞ」 杖をつかみ、成刀のつかを握つ

この身か帯びる破和の形刀をもつ 竹日こそは、孔雀明玉も彫刻あれ、 の修設者の恥辱ともいへる。 けがならぬ。大きくは、日本國中

整信規葉の首根を打ち落し、

生き血を埋にお供へする。

一七日のあひだに、一条皮の藤

歌を変いて、動りに配り、吸ひに はすぐれんだ。そこから見るるは 呪つた臓・もなく、なほこの上症院の上の物見は、手を振つて、 監修に行つてゐた一人が、仗を という意味を示してるた。 そこへ、稻田の禰屋へ、朝か (まな、また) だが、それきりで、見の音

の政格へかいるが設定し

できょうなの数数回の数になった

かさらとする親鸞も、この極勢由

へ立ち越えて、野畑田男をたぶら

事のあるのを暴にかけて、白筆。一にからって、喘ぎくし難け窓つ

の近國から競び去つてしまふた』「往生の要がすぶれて、よい異にな るだらう。これこそばの聚生前度 「やつ……法媒の音」 盤のはうからかすかに見の者が 折もあれ、違く 低い 数つた。 飽くなき、質器だった。一話の毛か

FIGH STUM

そ化 無 テ やあ後下装縮縮粘虫数傷はれ

やさしく慰はる

メンソレータムです

ENTHOLATI

北郡之父庭祭

田畑文男氏の順序で思ひ出も新に長端代安井京誕道知事、遺脈部代 **河内弥大臣(代謝)繁祭協育支部** 任天の英靈に祭文を白し、戦いて肝難期間長は帯しく岬側に辿み、 祭文を搾蔵、それより田中協會長 李王家御便、平垣總斷、佐枝道書 **减度(司令官代理)今并田政務總** 

民主衆全國大館は前日ルーズガエ マルセイニ壁の橋頭に赤旗の吊旗 を別げ、依然電腦を占護してなる。氏を推薦、衛勇職家を以つてガ ガ氏を再指名

日午後出所、副六統帥の暦名に入 ブラチュ (1揆) が整確するだらルト大統領原揮名に引献き、宇七 | リア治園にナチス族既は復野峠の収主派を開大側は明日ルーズヴェ 【パリ 二十七日同盟】 オースト収主派を開大側は明日ルーズヴェ

際政代表が個大神前に辿んでうた も半島の熊士に説の合掌を贈つ

> レーグ號一つたがテキサス州知事ゼームスア ルレット氏は聴聞大統領ガー

ふ本府後庭勤政殿で

オーストリテ 佛事態を重視 は京城河原町三九省地に移校する。たの道を計り突如日本書祭祀出所「京城河原町三九省地に移校する」と、世代道を計り突如日本書祭祀出所「京城河原里町の京城公立駅来敷送」開始山自磐縣に総設計の五龍の図

を以て猛特を浴せた、警戒中の巡…に線送出守備解を選び制機調整

を選せしめず霧延したが、此般時 田國光延高部級工卒位置にごで無、で牧温室、根据巡査はそれん)量 発許組織と関うた

展明し、交戦四十分で軽蔑の目的一切部を被揮した、トラックは臥龍

トラック京七〇三七號に衝災され

意は直に開戦機闘銃の十字火戦を

**父戰四十分で撃退す** 

なごやかな

オリンピツク村

總領事(腹東)河州加く人事異動が緩令された

わが水上軍練習開始

分態息五龍の撃るる塵跡二百名は【安東特集】廿八日十郎二時五十

時二十分全國大會を終了した

年内には酸工、移取する語である

Esti

殺せ蝿!

騷せ虫で蚊】

社會式構築主除主大

デ加 類型山守備隊 か 直 関

の匪團

**外務等派官(通商局部)課** 

さばンは んと と うと うと うと

自圖

φØ

「東京電話」石耕上海越野中のシ

後代を中心として二十七日左の | 国公使内定に作い上山港回事 選夫 向け開始を出機、午後二時無罪 飛行の途中、鹿児島番鹿居に、【前澤店語】台灣かり所得へは

生活難の車夫 服毒自殺未遂(館)

ッテイジ、我代表水上選手触は「も手まれで検渉を交子無遺憾なくと後つな最の水立點在する木の」・・寸賑かさが加はり選手機は早く ベルリン二十七日同盟] こんも | 我選手勝立くの宿食に入つたので

デールについ、オースの関連の中 即に緊張にあぶられるであららに歴史の戦争を懸いるだららと期 即にりなこそかな気者もやがてはまれたオリンピック 有の環境の中 即にりなこそかな気者もやがてはまれたオリンピック がいまれた スポーツ外突を飛躍してゐる、これでいる。 イブセン鉛筆> 五季園祭さんでたが漫声が問用を「不振で生命を動かされるので、影響」 非六日夜京城(書前二) 名響は金郎自動脈に帰ばれ、野歌郷 - 非六日夜京城(書前二) 名響は金郎自動脈に帰ばれ、野 参言んは人力車を押いて<br />
一般を順<br />
が死わず遠に服御したもので 家人が襲見手當したが生命的馬、に恋を決し甘五日は関江へ行つ 競池する文化に軸げまれて起った。 に三人の子供と英を売って

南米聯盟結成を誘致

壽府外交界は注目

學の國ドイッだけあって十二分

歴貨機論費の第一日は能能の 容易に進ます

機器のほかに本所山岸に産業

紛糾する運賃協議會

るも大勢観は押目待も買の ある賞眼は一萬行程度のつ を課題されてある

節言も出版して協能を辿れたが

學中羅丁潔長、聯合超工aa本

危険なし 人主英書(で)手取品(で)の明若は 全鮮女子中等學校

生動の神安を発すして離に朔した り、宇貞忠哲、今井田郎弥豫を大 を貶めるため、南非豊勢領師が発 持水波に割ら官、本所各局長、各 がとなり第十六回船町豊等消防艦 近見事、豊深語や11代表の養養 芸 がとなり第十六回船町豊等消防艦 近見事、豊深語・長、所内の各種景店と、各 がとなり第十六回船町豊等消防艦 近見事、豊深語・長、市内の各種景店と、各 がから本が、南非豊勢総領が発 持水波に割ら官、本所各局長、各 は、新りの一大回船町豊等消防艦 近見事、豊深語・長、市内の各種景店と、各 がとなり第十六回船町豊等消防艦 近見事、豊深語・長、市内の長 の東部・大回船町・10円に乗り、 がは、市内の名間を表す。

式場には空王家御便を始め奉。となった人々の前に都に修列した一

概を述べた(別長は指導祭)

渠か運河

態度に重大闘心を派すに並った 『米は龍の結成を縁致すべくゼネ ねて帰聞財出を決行するものと 前國力が開生世學れば、斯然 外交界では仮然中層米諸國の 更にホンジュラス政府 「廃上、牧助を打切り豫定航路に死 現場的近に到着したが、週間の場 く)の二窓は、二十七日午後一時 め近帯れなかったところ、同一時

到着の見込みだが、サルベーボの

全北金堤の

トで駆行、なほ廿九日に武舎が終了しない場合は三十日年後三時半から引続いて行ふとになつたコートで継行の繁定であつたが、耐天のため延期、廿九日午後三時半から京城連柳橋、京勘期コーコートで継行の繁定であった 本は主催の第十八回全針女子中等祭校庭康大會優人選手確大會は、廿八日午前九時から京城連新墓

廿九日午後から擧行

カラグ

1、清瀬里から渡近の水と重要して道路とした道路として道路として道路として道路として道路として道路として道路として道路とした。 **兄城府が愈よ乘出す** 船所における脂浆はいよく思化 された間楽版は「名を脳楽の鞭武」

作の指棋として<br />
都市所生の<br />
施とま

配となり、多年各方面から

「真流する消災川は、現在内物圏 職所の心脈線として市街の中央

三長官の間で決定の

十二年度には既修に乗り出すこと一等で、外に全略型として清脱田縣

いなり、國軍補助の申請を既に本 成修を思うされてのたが、配上明

理想案として推翻考究は保留されない。これは確りにも被他的であり並大から高型観道を歌く案もあるが、

を選び既修画行を刷することへ

左の四案の二

てるるが、壁するに濃深川戦修は

七月の末頃

また具體的協議

に正さるものである、能つて問題 も年後歌年にわたる職職事業で、 光つ三長官の間で海路することを

に遊び正めるかにあるとし、この「疑問とされてゐる

かり、「のどみ」「船幣番」などに

奈場する新遺座所船金剛丸(八、 低騰難巡過智能派長は来る十一月一 「水田から顕影海峡の女王として

水標町洗濯屋の火事

るので、斯ぐの如き二長官蘭藤に 激として取扱ったとに決定して 一答識するかが問題である、これら 提出の重型國策を如何なる態度に については縄て通常の新規事業計 申合せて居る、なほこれ以外各省 各省が果して福足するからか願る

日鼻をつけて下さ 魚山製造工塩等を視察の否である

犬も喰はぬ夫婦喧嘩が昂じて 鼻を嚙み切られた妻の訴へ

|血で染ったハンカテで肌を押・年曜になるが、髪の筋でんはと日を九帯寛、京城邇路著へは「ここを顔在版」とで、結婚して

死せしめ、二百十三圓を塩馨逃走 短刀で李を越茶苦茶に突き刺し即 言)と称する男が来て砂金を買ふ し方に甘六日午後八時頃秋線長 から海路縮東の部であるが、途中 軍引令国を訪問した、午後三時五で入城、朝鮮ホテルで少塾後總督 帶尚廿八日午前十時卅五分有列車 議官野村吉三郎大將は、江口副官 成典の研室丁基、長津江水電、清津 爾州、北支龍祭中であつた軍事参 野村大將入城 れで二目と見られぬ迷い願つき、

官も願責けの悪 なんとか目鼻をつけて下さい。 製みの観さんは「風味などです、

廿六日午町十枝五十分頃京電バス

全あ般的玉器理に小口類点質物 あこと」なった 検定し午後より船前は側と前記す 日曜氣配

原、瀬戸、野々部の各廟が出席し

午町十一時上り各個に代表行

金数額した、第二日の甘八日は

全般天氣豫報

祖南の軍場く いにんだ

于 简 不午 俊朗 0.10 公司 2.10 公司 2.1 部成化 選ぐ り 上んだり 版権化 (北東乃至 ) 申が降つた

京城地方

[今晚] 張二問

許特法製

▼使用源板は全部末至表。 ▼検用源板は全部末至表。 ▼検別環帯で、電質低月器は、 ▼特別環帯アルバム酸呈、足海季 四周氏素質 の) チルフ・ソーモ (由建行本年上) ミニトフエスメ) 生元洋辞日由 投解 會協賞鑑樂洋アピロロコ

32,00



實音

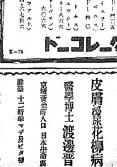
樂常

調

化實驗造算 台州器共產本目 計會的概

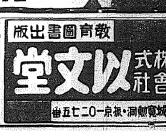
お茶は本町五清元園





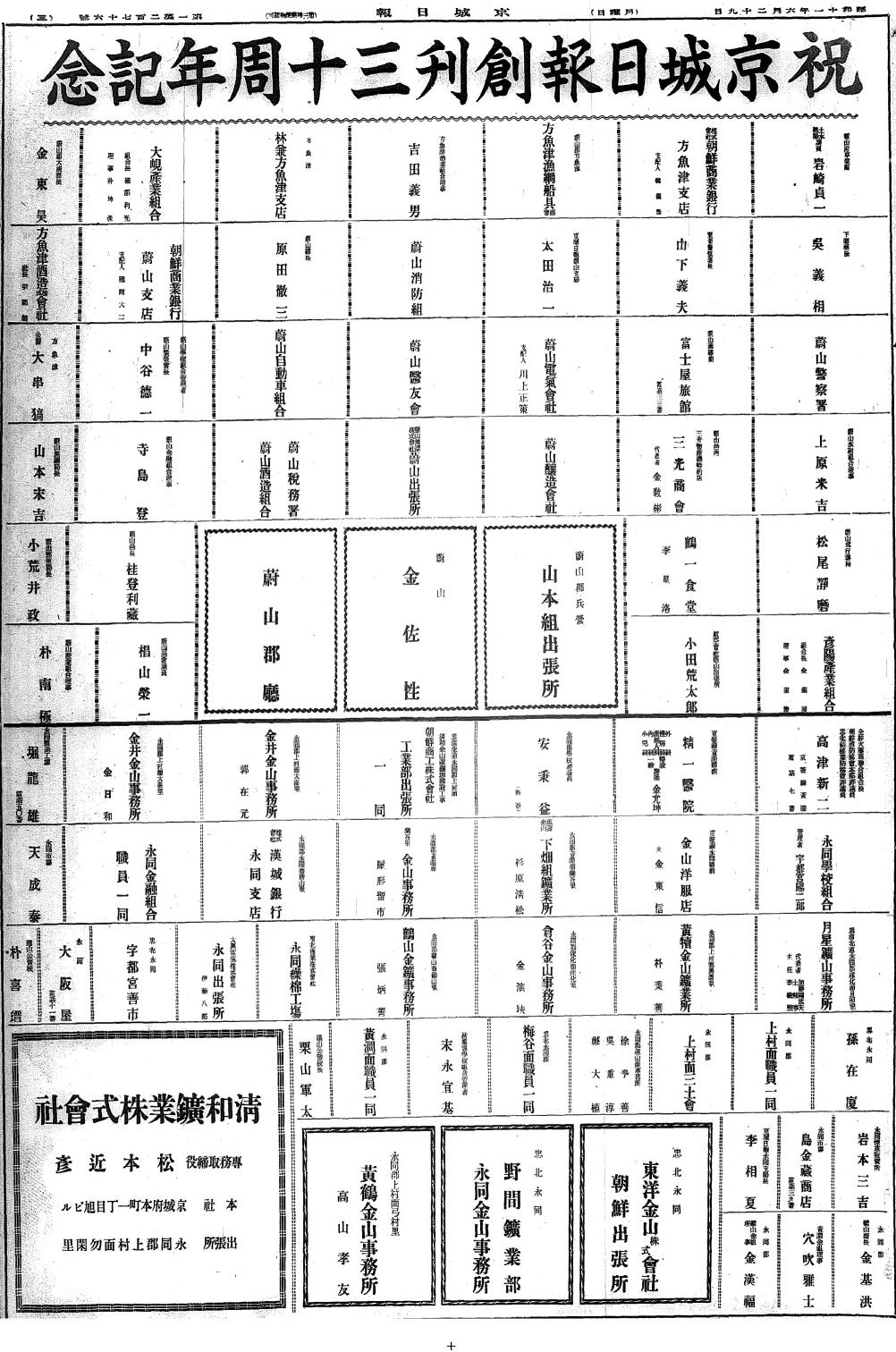


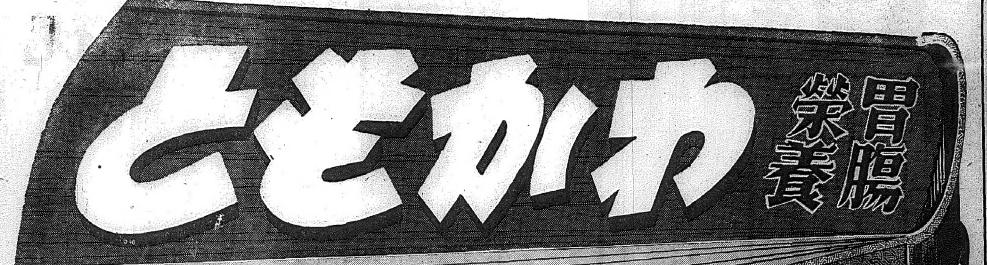
7













に並 (四等・方間) 配日の間朝 医樹寿馨の (四郷・料理) ほかさあ

### -めたの成助育教學小

3

「銃動わかもと」御髪用の皆様方は、一種斑に添げされてある。排図容量引張落」でい動に鑑み、幾分でも小學教育界の確成より成る教育委科會編纂の優秀な教授用排圖でいるとは、書國小學教育界の確成より成る教育委科會編纂の優秀な教授用排圖では、書國小學教育のの情報より成る教育委科會編纂の優秀な教授用排圖では、書國小學教育のの情報より成る教育委科會編纂の優秀な教授用排圖では、書國小學教育のの情報より成るとになりました。 中会付できてば、Bで)な好に耐い、下げで・「はず・「関地、教育資料食す。小學校ではこの家を御取りまとめの上、東京市芝公園十一號地、教育資料食工を無駄になさることなく、最寄の小學校へ御寄桐下さいます稼御師ひ及して教者無駄になることなく、最寄の小學校へ御寄桐下さいます稼御師以及し、観報に添けされてある。料間寄贈別集券」鏡瀬中かもと」御愛用の皆様がは、一観報に添けされてある。料間寄贈別集券」 下されば、規定の枚数に應じて御請求の「掛閩」等校ではこの祭を御取りまとめの上、東京市芝介 を御活用

### 圖

た。各小學校に對しては御問合

れてゐる。疾患とはその細胞の一部あるひは全部の生活力が衰緩した現 り、その一つ一つの生活力に よつて、全體の生命が維持さ 人體は四百兆の細胞より成

る常習性便秘も自然に消退して、快適なる便通を得るに到る。

禁蓋吸收能力を再生

となくして健康使に

させるから、化學的止斟劑の如き副作用を伴ふこ また下痢の場合には、腸内壁の損傷を保護し、

復せしめるは本劑の特色である。

象に外ならぬから、その細胞に活力を賦與して、健全なる生活力を恢復 せしめるならば、いかなる疾患も治癒せぬといふわけはない。 から、疾患の治療も、緋胞エンチームの作用を強化する以外にないの て、唯一の細胞エンチーム補強剤たる活性へーフェ菌剤でわかもと」が、 細胞の生活力とは、結局細胞中に生成するエンチームの作用に聞する 諸種の慢性衰弱疾患に、病原治療劑として活用せられる所以もここに 「わかもと」を投現すれば、

ある。

の二字を取去つて、増進の二字を持ち來すといふことは本郷を使用した いかなる食然缺損の患者から でも、敷目を出てずして缺損

**輸ある鬱家のひとしく口にせられる所である。** 売し食慾は疾患治癒のパロメーターであつて、これが振はざる時は、 電内の芸芸機能が衰へて、各細胞の生活力が衰亡してゐる事を示し、食慾 が旺盛であることは、紫菱狀態が良好となつて、全身の各細胞に十分なる 生活力が供給されつ、ある事を示す。「わかもと」が有する細胞賦活力は、 特に胃腸機能に賦活する消化酵素、ビタミン等を多く含むから、消化吸 吹が活躍となり、自然に旺盛健康なる食慾を誘起し來るのである。

に、その特色とする自血球の増殖、

技病菌の勢力を挫き、

する等、著明なる抵抗力増進の作用

・結核散溶解等の作用によつて、直

あるによるものである。

ルドルフ・フィルヒヤウ博士

Radolf Virelow (1821—1929)

悉常醗酵、自家中毒を誘起し、血液汚染、 程障碍等種々の疾患の原因となるは人の知る所である。 広殿なる生活を開始し、有害菌の殺菌、 毒素の吸著、 稀有の有益菌たる活性ヘーフエ菌を主體とする故に、 力を勝門唐掃作用を競揮する許りでなく、細胞エンチーム補強力は、 弛緩せる臨内壁を引撃め、蠕動運動と水分の分泌を整へるから頑強な

にくは呼吸、食物の攝収、

取入れつ、あるが、これと同時に吾々の體內には病菌に對する抵抗 力、例へば自血球が血管外の組織にまで侵透して病菌を喰盛し、或ひは 特殊の組織を形成して病菌を閉塞する等 かれつゝある。いま結核疾患の爲、日哺張熱、盜汗、咳嗽、慘怠、削 盗汗、咳嗽輕減し、全身に健康感の充質を見るを常とするが、これは。 「わかもと」が全身の組織細胞に賦活して生活力を活機にすると同時 えず無數の病原菌を體内に の作用があつて、その害を免 物との接觸等により、絶

**錢 數 か 僅 日** 錢十六圓一·錠○○三劑錠·瓦○九末粉

メチニコフ博士の 便秘者に長蒜者

の場破する なしとは、

血壓元進、皮

門の離所、神

腐敗防止等、强

勝内に入つて

「わかもと」

所であるが、便秘は腸内の

**す途急もてに関一第次企会みの関係は方とる主題を要送り上元資器接着尚もるす資販でに占** 

中の見育と養祭舗本ともかわまた

つ光楽を有してゐるが、ヴァ 同じやらにリンチの名物を持 ベルト(黒人施帯)の各個と ヴァジニア州は他のプラック

繁官の一人を射役してしまつ

やうとした民、急に感覚して

兄妹も猛火には脳でず妹は窓 を放つた。徳石のウェールス

で観の葉のそうにやられて即

名を送り、蜀間立退さを配じふ事を加かないので、鷺目三

作ほど大掛りな歌霞な話はな黒人ウェールス兄妹の廖弢事

町民が手に武器を以つて整想

出動、完全に番所を包閣し、に押込ける外、州兵三百名。

能をまだ使けてゐる家の中に

の市民は渡昂した、数百人と

ルドンダイルといる小さな

界の観聴を記くに担ったのは去る

連続させたと報じ英郷を始め関係 を述べたのに始まる。国時一部 無に支へ即る如大型落下傘を被明 防止するために駐車銀行機会職を

「明成」とか、原理」とか云・う時間 候約箱約回に弦つた削記の通牒にでありアラス外組よりローザンヌ 去に於て順々問題となった海峡の とは全然その意肚を実にするもの

もこれをかいしてはり今度高オフ ・ハマンの原則『海峡の第四』な も指摘した辿り返に『トルコの脚 を保護と云っ世郎に外な

職がある、そのために人間の職役 とちた方がいくのと同じわけであ るものなのである、之は特別に識

- のエチオピア侵略巡行等に依つ 列強の軍魔器盛(二)ドイサのラ 出如何というにそれは()」は

米國文明の一斷面

**殘虐極まる私刑** 

(三) 旅にイタリーは地中海岸の崩離制に信頼を繋ぎ得なくなつたと

機器現代による集團的安全環域「養や音楽をよく聞きたければ眼を

ンヌ係前に依つて規定されトルコ られて一個族の自由」は既にローザ

する程階音の半分をもたてないと 解選その他のたてる騒音について 科學者にいってゐる。そのわけは あるといぶのである、<br />
牛乳部たち 類を生乳症やその他のものにして 小言を浴せる人々は見當遠ひの非 ディの科学術によると何の牛乳 言をいふな 爆彈除け

の高い胸観で作られ、すわる趣 地下学はポイラーの形をした遺産 瓦斯の潜入を許さぬといふ宝極便 化設備があつて永久に潜化され世 破虚し得ず、軍内の空気は自然が をしめれば如何なる個力の爆弾 いへば、その中にもぐり込んで師

朝の騒音に小

りも明け方になると騒音を意識す 地下船の設計に成功、今や金ドイ 仮女が延明した虚野、武瓦斯除け 御職技師で、郷州、春瓦斯除けは ッの女性の場めに演を吐いてゐる イツのマルタ・ピュルガー側の

際には、操縦上は備へ附けの組を、これでまつ巻の脈も陸地の上室を なればなれになるやうに設計して一躍網的にこの新胞明を採用するこ 押しさべすればよい、順徹は思り るる。そして、度放験に晒された。とになるだらうと見られてある。 は夕方一世悪いのである

理が取り延々一の危険もなくなる

血液や脊髄液

が不測な部件と合致して、懸汁を

思ひ、安心してゐるし、家族や問 伏期は、長短配々で、交第三層伏 に恋ろしい時期である。所機に恐 期を誕生せずに、第四即模談を規 年から数十年に亘つて長いから、 後に悔を践すもとであつて、非常 る。然し此の団状節、休息間こそ すことがあるから、細して後期間 **仏班と耐へてゐる。此の時期は数** 

語一決、決免職を取つて来り

完全な治療を

新井木村、第二月大黒

識とり みが宏閉と満まして困れないしか 根據地として更に果万使出を企画 再武装問題を議す ス海峡

「とすっといっにある、トルコの駅」トルコとしては原工費力に配ってとすっといっにある。トルコの駅」トルコとしては原工費力に配っています。 の地域たるを思ふ時この製造の地も海峡は製にトルコにとつて要素 る顕微情機の下にあつてトルコの一つるかも知れ内がこれには日本が **鉄道と戦も共して停止するものと、に出るかは親る興味ある融戦であれ、エヴェナインア戦戦の解しにいるイヤリスが如何なる態度般りの速度はエチオピア戦戦の解しているといいになっている。スプソリーに伊育組の協議。フエは大阪に対している。** こるものと思されるが海峡問題と

梅雨

ては他にくトルコ支持の歴度に出った他月をかいてある歌である。本もその安富なるを認め腹部に於っるだけに今や敷砂の既存は異常来に関しては、蠍刺はもとより日、脱密英様行の出がありと貼られて るものと単心されて居り又疏一同 使すべしとの上版を見つては歌さ ローザンス條約期保護間に於て経

| 中の製置と他の部分とは開催には、つけられた場には全米の厳密機はとなく異らないが、関艦には飛行。けてあるが、この泰建館の折紙を 航空事故による協調を出來る限り「経士を派せたまと悠々無罪に若経 8・1・ガアン・ミーター氏は、 た選下兼が耐き、胴船は脈響を整米側の名類城土として臨名なる の中央部に連盟してある側の原文 信氏の現存機は一見他の飛行機 野の表現所になて仔細な協的をう するやらに出来てあるのである この説明に米同盟町の住職のも

ずみの用が、一日も二日も問いて

である。斯くならない造も、今日

や併価前内等をも使出する事とな 派が得じされ、担便毎に撤海蓋の

は、勿論第三期に見るのである 右の如き症狀

福度、経典、音響、植物



は、銀版な人でよ舞都な気分に同っては由言を記す人がある。所謂 施州別です。別けて、全りずふり 月立つて振動が通行し、異路振作 の危険をごける路にも、脱も安心 りした不快極まる脳温の観くのか 黒氣は く川川する冷めに、御原如何によ 声は、非常に好評で、相當病野の 毒 治療

完全

惨は から

最前に依るのが好く、その感味 に長期が館を聖する機能には、 

の結果、全日を題る血液や脊髓

防止する一面、内臓苗機能を整調、脱ベルタ丸に依り、徹底的消痕を 疾の反対病症を、脊髄筋、神経肺 は一日一刻も建く、 め、様核、遺傳観器、脳偏様、脳 してある。柳海、體部、暗声を初 ので、此の點でも非常な好評を他

と四利的治は、即も四服に依る版一色がよく、後つて個職明快となり 法かかる。然し、空で注意せれは一両の健康国質に導くのがベルタれ 最近は海外に

の人にも否領とする點であるが、 似の高いと云・事は、何れの歌劇





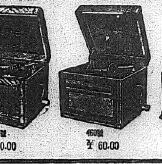






本局四三〇四番 等 泉 部本局四三〇五番 等 泉 部 (月赋規定申込次第呈上) ¥ 80.00

梅毒性吹出物に













本舖 東京 天野源七商店 すましり護おに全完を肌おな切大はンロコともの光陽の夏盛

とする

るげ上

冒酸過多症

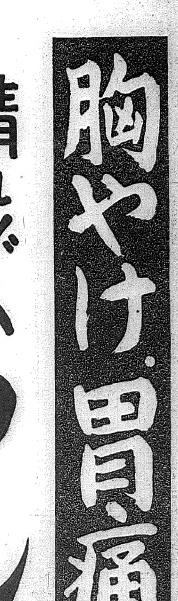
に特有の上記症状 は、胃液の分泌が

病的に亢進して胃中に余分の胃酸が出

來、粘膜を刺戟するによるものです。

劑によつて、酸を中和し症狀を一時期

之等に對しては從來、重曹 やその配



原因を去るご共に、次の諸作用により胸焦け 亢進した胃液の分泌を正常に引戻して症狀の 鎭め、相俟つて强力な分泌抑制作用を現はし を收飲し、ロートエキスは分泌神經の亢奮を ノルモザン錠中の珪酸アルミニウムは分泌腺 曖氣、溜飲、胃痛等を治療します。

胃壁の被覆保護

品賣發田武

みこが水。生いばっす

**シ痛が胃に時腹を◇** 

過多を治療するには「過剰な胃液の

分泌を抑制する」原因的療法を唱等

するに至りました。

**塾說によるものです。** ン錠が賞用せらる♪に至つたのも如上の 最近の治療界に於て重舊に代リノルモザ

療學は重曹の濫用による恐るべき後作

へる療法が行はれましたが、最新の治

用並に習慣性を指摘し、而も真に胃酸

をブッゲ◇ けやが胸に後食◇

胃酸の中和吸收 胃酸を中和して建酸さ塩化アルト

强力な鎮痛作用 用により胃滞を鍛める……………

過

服用は、胃壁を被護して荒れ寒さます。尚ほ飲酒前の 胃の荒れを治し気分を爽快いんな場合にノルモザン錠は

宴會後の一

錠に二日降なし

宴會前の二一錠に悪酔なく

れを防ぐ効果があります。

4

の破退等を乗しますが、こ然けや胃部の不快膨、直蓋腫はのみ過ぎると胸

V)

第スナルロー関

作用は、その成分たる珪酸アルミニユ胃酸過多に對するノルモザン錠の治療 ームミロートエキスの共力作用による

及ばす胃酸の刺戟を遮る……胃粘膜を被獲保護して患部に胃粘膜を被獲保護して患部になる。

酸は余分の胃酸を吸收する――

に秘便

しかも、 れたロートエキスは腸の蠕動運動を 胃酸過多症は一般に頑固な便秘を伴 治療上に好影響をもたらすものです 亢進して自然的に便通を催進します ひますが、ノルモザン錠に配伍せら この催便作用は胃酸過多症

嗳氣、 適應症 痙攣、 泌過多症、 溜飲、 胃遺物 胃 胃 惡醉、 酸過多症、 痛、胃カタル、胃 十二指膓潰瘍 一日酔…に 胃液分

武田長兵衛商店

關東代理店 東京・ 本町 鉄小西新兵衛商店

發賣元

36-208(0)

三日 分(五〇 綾) 一元月分(五 図) 一元月分(五 図)

三上於電子、監督地出資保蔵計三部棉籍

NAVA Z

ANNA

來る三十日に

下の妙香寺といる古巻へ、綾麓の『實は、今から半年ほど前に、神

っうむ。 盗々て不屈き

**若草映画劇場** 

柔、劍道ともに必死の熱職









仁大阪大

油醤ウリ

洩れなく進呈 組組 全道

● 用八立 一罐 毎に 半磁器彫刻模樣貝形三五皿

ミガチ・ウ

鐵鉢形山水模樣刺身瓜公園也

各印二 立 一場 毎に 将印 十六立 一梅 毎に 鹿子薦模樣小丼五人前 組

社會式株油鹽田野 建用卸省內宮

鳥員プタナペ

門 東 定 三 で

# 面後つて世年 **以兵忌避の目的で兄になり濟ま**

一つで大金を詐欺横領 を襲取 上笠を飛翔中といふのである、剛の僧務を共にと ルミ上卒を消んでフルゲルマ監のの僧務を共にと ルミ上卒を消んでフルゲルマ監のい間を共にと カミス 神河・腓に一巻が尊秋方面からま 地方海上には出漁形船が多数あり

# (安菜縣) 河豚の卵を食つて自殺

哀れ老母を背負ひ 釜山港へ身を投ぐ

な襲ふ二少年

三演集和の船域が襲撃、動助した二級資解的近を整備した日本域であったが偶々緩和中の到土五月海域がよる性を背負つて投身、加山地大・「本一人帰除一個分解は出口では十八日午後七時半週刊和加りた」、一般では、一個分解は出して大日午後七時半週刊和加りた。 鐵道警備演習 (南川)

安バイプを盗んで豚箱入

及び韓麗五の孫水化ぶ、を同時に

人蔘賣りに騙され あつさりあの世

19 全井 近り 「大田」論 **慶振面松松里城 誤滅の長男馬九/。 頃同人が急光したので行商人を徹**(主由) 廿六日年 東六時郷 果業郡 と 春- 長崇した だせ 七日半晌十時 《聞いた人養行商、全北級安捌菴 死因を飾めることになつた」が肥鵬病で病臥しごめるのを際、東すると共に東豪勢で死根

見重に暴行重傷負はす

は他は時季とて引き魔路雨を望ん帯にまた繋びの雨が強つた、響村

收容さる

救助船續々現場に到着す 八命には異常なし

丸、日本丸の網鉛は干蔵丸と泰山一た元間無省長書部立石市県氏 六日午後卷山地方法院於前次

> 大きな喜びと信頼を 推として全女性方の

いてをります。

ませんので夏のも化 く、アプラじんで來

飲み友達を

め同人は四出脈を起し急性腹膜

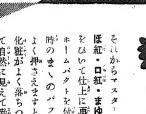
等女性方がら大きな喜欢と信頼



つくる…こうち蔵になっただけで、 4化粧法がモードの王座二重色化粧。じになられるでせう、この魅力ある 色味も種類も異った二つの与化粧料 を上頭の上で重ねて立體的な調和を もう何んとなく爽かな新鮮さをも感 先づ肌の汚れを除るのに

潮を巧みに復合粒子に包んで配合しは過剰な皮脂だけを緩和に吸收調節は過剰な皮脂だけを緩和に吸收調節は過剰な皮脂だけを緩和に吸收調節 モン性ラセランと云つて、 マスターホームパクトと 皮膚 る事 \*

て自然に見えて参り 時のましのバフで 化粧がよく落ちつい ホームパクトを付た よく押さえますとよ





毛・生え際等に自 る様に叩き、終り カカオ色を押がえ ましたら眉毛・睫

オルで排ひます、 粉のついたのとタ



|製造が記録し肝内直香里激版||表記ろしい明名の肝つ玉に品をま鏡に形成され速走中、巡察の||本判明したので攻周べの繋が富も

第上章に摩慰を駆し御路を関節線(『『で豊奥人れと番するトランク』解論の結果師人は南源に吐られ震更に年前九時四十五分フルゲルマ 泉書山所後町三二豊磐行鹿が萬腑。から綴耳が城場に出船線で変送けれる19年方面に揮認を深したが 平瀬淵に変き出した、東淵への結「報告によって大郎郎方法院線軍局のを飛んでフルゲルマ都上臺を長田 プニ本を派むのを通行人が認定し、仲でも返復り事物とこのを教育

怪盗が侵入

授業料と校友會費

清津】二十六日午町五時五十分一午前十時から就会法院文職で今泉

極事行用森永浩記立館の下に小出

五百圓を持ち出す

果師氏(廣音)は頼紫な歌歌を志。間保权の重領を夏柱せたが父兄は「優高」雕刻影段に襲動となった「崔鷹」と謂金立智道態設測響余「台礁を能勢すのまし數問徴り五日」としたが繁悲の昵觑により退撃に「崔鷹」と前 間したところ「先生が生徒を殴打 能りの事に同駁師にその理由を詰

蘇聯軍用機の不法越環形(又屈被測算音頭幅氏(腹名)は一「ある」と暴言を吐き大間離化せん一般せられた 或は酸るのは流支へない

道に報告

不貞の妻を殺害した重罪囚

相手は姦夫、懲役に

子ると同時に刑事を八方に落では重ちに現據の模様が

自粉クリーム、オークル・マスター 三十番化粧液をガーゼか脱脂綿に になって、マスター一番化粧液か 養に富むマスターヨールドをあつけ きとります。次に爽やかな色味の ふくませて、かるくコールドを拭

夏の美的惱み旺盛な皮脂の分泌 の過剰な皮脂は与化粧を見にく

ますと萬遍なく薄く延びます。そ して目・ロ・額の周囲をガーゼで軽 をお顔の處をへちよんへと置い く拭いて、今度はホームパクトの て、それを指先で叩いて延す様にし

悪質な日ヤ

શ્કુકુકુ

ラハゲにしたり、回復の困難な

y L

ほ紅・口紅・まゆ墨 をひいて仕上に再び

【大田島語】大田地方は廿七日依一順量があった

▲アプラじんで来ない清新な化粧が

ます、これで立體的 度に吸收調節します 味剤が過剰皮脂を適 分ですし活性特殊白 上ります。慣れて夢 から、他の与化粧よ りずつとモチがよ りますと二三分で充 な二重色化粧が出來

第三巻・野・春雨・残る花等

第三巻 液鉄朝外長頭四個

短篇小説廿三個 第三巻 憩の段堂外三郷

第二卷 錄•田舍敬師外卡攝{第二卷 お八頭外長顯三溫 第一巻 生・薬・藩圏外土綱 | 第10巻 磁響・新レい芳等

第六番 時は過行く外主職 | 第三番 魔 筆 準 の 一 第五章 燈影外十一圖{第四卷 自然主義以前誘揮

第一番脚筆単の二

決定版

の音・おし灸・不安・朝少女病・弟・寫眞・車上手の家・葱一束・兄生・妻・蒲團・一兵卒

に薦める所以である。 第一回配本中

べく本全集を各位の座右界的大作家を永遠に傳ふ キングの偉業を爲した無い。眞にエポツクメ 無い。眞にエポツクメエ血脈を花袋に享けざるは

1爾原を表表の 1爾院するレベルに 1個家文學のは我が花袋無く 1個家文學のは我が花袋無くである。 1個家文學のは我が花袋無くである。 1個家文學のは我が花袋が花光である。 1個家文學のは我が花袋が花光である。 1個家文學のは我が花袋が花光である。 1個家文學の諸である。 1個家文學の諸である。 1個家文學の諸である。 1個家文學の諸である。 1個などである。 1個などのである。 1のである。 1のである

奥谷

松

治著

長中前德島 誠 也湖晃聲村

東浦庄

治日本産業組合史 獨二五〇

乃

康歸產組運動

史

産業組合問題研究會編

(新刊)

回産業組

蠟山政

道日本政治動向論

透料O:二三 定價三八〇

英國巡•驅兩艦增量問題:

**元治郎** 

の特殊事情を究められた新進の徹威者である。 一四八つ討議研鑽せらるとこと數年臨朔後史に大學に講義せらる

と實際とを系統的に解説せる我国近來の大著。著者は取

保保

材料販賣 工事請負

厨饲鍋町九番也

州山政道現代の社會思想

本位田祥男協

同組合研究

唉

産業組合法通義

権安全集に寄す 藤

頁六十共刊夕朝 子り 東月 計會 原見 人行政報報 介之三川小 人 出 申 日丁—聖平太宗建立 計順日域立 医骨页台 所行表

の制度の現代、社會に於ける正しき認識のため競近の祭理

聯發 松本信次著 屬洲亞舞马

目 下::::

レツテル二枚で大気品附件費中

響體 大庭政世著 産業組合

統制運動による

正義 共著 第 朝 上 與 兩人

南の金鵄・西菜県台店助の原外加同・組合総巻の組織的研究・高い金鵄・西菜・組合県外の開館・組合総が、田舎の原の新聞等のは、田舎県外の開放等を言語が、工会集を乞ひ組合界を謂い西菜・組合場外の開発を高いませた。 定值。五) 送科一四四 大判。上 嬰 函入

料飲酸乳 ·凉清

名トリオ

召上れー禁養を旺んに 易い季節です 慰安の とかく體に變調を來し レッキスの美味!スト 七倍に薄めて 舌踊る ために保健の糧に是非 ローを傳ふ夏の魅力! して元氣を養ふ美味整



Ė



**晾合ホルモンは特に専寳特** ノラブ美身クリーム含有の 若返ります 新發潮と肌

すを防ぎます 敬、 抛みを楽晴らしく跡ぎ れ、必須の荣益となります ので、肌は生々と若返り、 町の方法で肌内部に吸收さ 焦け、そばか

くし日焦けをトリ去ります をお用ひ下さい。 専賣特許 をお用ひ下さい。 専賣特許 止することが實証されまし 人口太陽線下或ひは炎天下 晒らしいものがあります。 緑を遮断する機能は質に素 元粧クズレがい たしません がはムラなくつき、決して 効果を兼備! 必須! の美容 外線を遮断して日組けを助 の實験によつても完全に紫 クラブ美身クリームの紫外 ハひ下さい。 楽晴らしく白 クラブ美島クリームをお 近観遺綜合ホルモン含有 い季節ノゼヒお白粉下に M.や汗で化粧クズレのし たしません 粧クズレが

经料○・一四定價・五○ Į Ą

満獨通商協定に就て…帰当本村増太郎 暗黒時代のロシア…… アランス政變と總罷業…… 對伊經濟制裁の効果…… 日濠貿易戦の展望……… 西南問題の意義…… 早 高 ・チェンパリン 水東

喧赛拳平 坂二郎 順二 ルビ版大三ノー町等内町側京東 行**發會協事外本日** 五五九一京東普遍

が帰る

京城府黄金町三丁目永樂町通り

三重

志

京伊藤保溫工場調構

にり返者

造 製 近 有含ンモルホ合綜

國策氾濫時代を現出

首相は圓滿收拾

## 十七日午前、電車が局長アダノーヒア皇帝ハイレセラシエー世は二 ゼネッアニ十七日同盟」エチオー、

チオピアの

|栗外心は若に強いする鯉びに在||幽・1/80年にしば単髄に関む穴にでして海軍側の空気を参明し、そ「果京正語」海車の車備機を出版。||電力試験やに関しても大なる||製造開設に提出する各種整徴に

して海軍側の意見を表明し、

策としては 海軍策を積極的に支持 るずらおらふ方針を以て駆むこと 銀馬の英調なを辿めて思るが、海|機能環境に雌じ国策の遂行を出来

級に入るに先立ち、如何なるもの 金銭策と前すべきか、即ち國鉄決

び金融の総融政策に関しても自己 産業貿易及び金融の国婦なる運行 整理その他最大消滅と好せて記世 以後の重要國策器語に於て、飛制

だ豫算化に至らず

質易の競技に基づき自然別数の質易の競技に基づき自然別数の

海軍の軍備充實計畫

のは結局五、大性の少数に限定さ、十日までには国策に伴ひ理算の概 から頃に國策として決定されるもして審論に馬力をかけ、大體八月

とある、斯くて沿廊する関策の中 のみならず、脳大脳壁脈脈を沿地とのは十日の脈脈とする方戦をたて | 出来れば脳に無週 | 回の定例脈脈 が電局と大阪省主部局で細目の群 の天人が心転して振覚顔を出っる。 - 1 の天人が心転して振覚顔を出っる。 - 1 の天人が心転して振覚顔を出っている。 - 1 の天人が心転して振覚顔を出っている。 - 1 の天人が心転して振覚顔を出っている。 - 1 の天人が心転して振覚顔を出っている。

ない明した、開始は十日的ニュー ヨークを出越オスローに向つたが ルスワース博士の南極紫殿能址船

策の改革をなす

座業貿易金融政策

た、即ち外鎌省は腕膝端頭金、山「を装飾として、いよいよ八月一日」であるが、この間変が脱功を攻む一般工作を促進せしめることとなっ」り帰導する緊急東部局長の製造等。業化の破策域は輸山の関立団織や「行はしめ北支を中心とする悪流退」氏の調査及び七月中心支が融続と「美術家等その他の気術腔指導、工行はしめ北支を中心とする悪流退」氏の調査及び七月中心支が融終と「美術家等その他の気術腔指導、工

來戸十日の閣議に提出されん が、従来その事業内容は公私間間が、代表を関する文化工作を配して来た

資界に好影響を及ぼすが如き方 加へ、これが機能を十分感揮をし で表現の相違をはかり、引いて我 として、これが機能を十分感揮をし

ダンチツヒ自由市の

獨立宣言未たし

賈城に向って具體案作成を含いで、すのみならず、日本に對しても職策を提唱し各事務當局に於て着々 及び國民の騰買力駐戦に妨果を顧達の助長、航空認定の三天重監職、小葵の輸入を配止して支部の挑戦 ゐるが、これ等國策は事務上では

獨立分野をなしてゐるが、現下内

た、現在健康兵力は十四萬七千人た、現在健康兵力は十四萬七千人

フレッド製士は二十七日午後イタ

陸軍當局は今回翻鎖を通過した

が兵に着手

、られて居る、なほ現在アメリカ 計十六萬五十人とする撤退を興

動併師がを撤回するとともに、イ政府は二十七日の間野決定により

する自地告した、右に関しチャノ

タリー國との間に通路機器を復活

に非ず似に三位一體をなすもので

は必ずしも個人の分版をなすもの

るならば年本三世間に選する相を

時資源の賦保を容認ならしめるも

前十一時半城大関院で逝去した

入院隨意

野﨑







電京月工 九崎 月月 九崎 千十

+

葬 - 儀

御用

達

電話加山二五二番 アンダーテーカー

大體の

見透し提

芸師した米國芸船マグナリア號は一・ロッパ聯合衆復語を企圖してゐ

求しヨーロッパ吸局の各種懸条をには是非共ドイツ、欧府の加入を要

【ゼネヴァ二十七日同盟】イギリ

ス代表イーデン外担は二十七日午

京城 支店 社会工厂

一時三十分死去致候間此段謹告仕寮養中の處養生不相叶本日午前十寮香作儀京城帝大病院に於で病氣

出版・「おい」・「日午後四時半官城府真治で儀葬は明後三十日午後四時半官城府真治で儀葬は明後三十日午後四時半官城府真治で機算は明後三十日午後四時半官城府真

高子 深 藤 京城船新橋町二番地

**验学再**国

心建物が假盤定

ばい書

建物物保貸付 業要目

削製鑑松書田吉

るれ売らかく効く効らかい良)

グッラド田有

を以て電階を主体と が最高力治域的 が開発を主体と が開発しまる

取断本局

高森無道─★浦小黒山島的近で

**帰当的は二十七日 挑脱パリ 出蔵 | ゐるところであり、更に鉄磁を車** 

馬塲藏相が國策審議閣議で

川で極淑を取上げてその間壁を振聴する事になれば、各雀の主張は無視される事になると主張してをり、國淑秩定の開職則三長官實

の立場を無視するものであって、

来した政策を修止抹殺する事は所管大臣 する事であり、徒らに三長官が各省において立 する事であり、徒らに三長官が各省において立

成行きは注目されてゐる、即ち段限中心で國策を

脳では<br />
弧硬に<br />
反對<br />
意見を表明し<br />
そ

るが、この方針に對して閣へ一部政黨出身るべく關係閣僚に對し諒解を求めつ」あ一長官の間であらかじめこれが調整を圖二長官の間であらかじめこれが調整を圖

米南極探檢隊

【ワシントン二十七日同盟】アメ カ沿岸警備司令部では二十七日

結局五六件に限定か

2000結果によって競人の第一は死れぬものと類別されてゐる

限は機上に於ける論論も相當紛剌、なほ附近所行中の船駅よりの製資相當の曲折を要するものと見られ、農器のため輸並時間最終な立たず相當の曲折を要するものと見られ、農器のため輸並時間最終な立たず

ありましたが、お百

戦艦は防殺の如く文字通りの自然

京城明治町 園話本局 1572:4037:3939

中等型投資地大震の第二日までの

翻出年

親族継代 男 男

友人總代

第一位女高書本第二位同連本第一位《本篇》 —— 2被明 明 [1] 1 — 3女 高 —— 2 表 高 —— [2] 1 —— [3] 1 —— [4] 1 —— [4] 1 —— [5] 1 —— [6

人野本府學務課長廿八日東京

當初の方針に副ふ樣

適當な改革實現せ

年増女、既つて衛子

も金を持つてゐる天下の物はと思ふと々俺はどこの銀行に大……ハハアーこれはギ印か

てゐたが、老だ禮を持して成たず。立宣言と共に、既に顾市のドイア自由市の獨立を宣言するといはれ、一部ではFイヲ政府は自由市の蜀 【ダンチッヒ廿七日同盟】ダンチ | 同氏の人望は誰に失墜してゐる、 重苦しき空氣張る の失闘は受れぬと見られてゐる。 翼立運動の成否如何に抗らず同氏 一部ではドイマ欧町は自由市の海

は大川町河南部町水東西でダイナ 結果形内が近より製造電子製(m) 別人地資中製日町火も間 の形事が甘七日午後来場、活躍の水気が震響・別人地資中製日町火も間 の形事が甘七日午後来場、活躍のボートと 反正端まれた。 間域影がは を破職・職品製の後機で発を停し

●讃劇と 萬年 帝(古川塚太郎著) ●寶殿 大菊の作り方(深井凊應著)

皐月の研究と培養

刊增期夏界世業學士 捩山木盆小

(東朝昭主) 如藤久人(香草昭主) 海山 好術(香草昭主) 海山 好術 清息

宇宙神 野山 好術 長尾女太郎 野山 好術 作

北支を中心とする

行はしめ北支を中心とする継渡退 氏の調査及び七月中心支那融影と 羊飼料等子の他の技術的指導、エーオ、前ほ京城の副散は甘八日午後文化事業部の事業にも一大轉換を はしめてゐるが、今月末暗暦の南 場を天津に新談し様花、小婆、縦 といふのが京城製制所のみたてでに衆出すこと」なつたが、これが 即氏を脱地に設置し腕を調査を行 常所を附監式は誘層に、野事試蔵 かみそるだらう は北支の事情に明るい趣鑑良能物 つた、しかして月下具般的に考慮。 部上し線数を得たので、有田外相 から具態業質施に君子するととな | 士長び調査服第二部長水野団太郎 | されてゐるのは北支の暦形に別他

★館女博『西雪報器 … (武義達十六版)

繁仕盆附 植立養秘 法法法法

● 小物盆栽仕立方 # 3 讀解 (a) # (a) # (a) # (a) # (a) # (b) # (b) # (b) # (c) # (c)

西(近藤紫雲著) 2000年 西(藤) 2000年 西(藤)

の厳格かる伝統を強調すると対。 行し後略の関の厳格かる伝統を強調すると対。 行し後略の関いと、 エチオピス帝 一、 聯盟はた

の配品の提出され、永野は相

の火薬泥棒

京城で容疑者檢學

トフォルスター氏は廿七日を期し

きのふ書翰を通達





沃

台鏡見姿

品一のみ好お内の配下は又

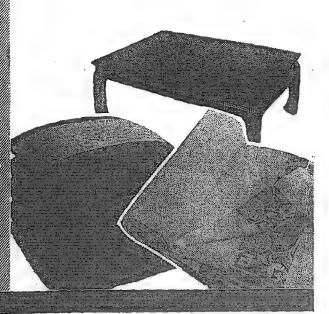
EJ.

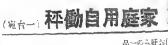
宛台一……机用敷座

宛組一…… 組帖五團蒲座端八

宛枚一 ······· 布毛續枚二毛純

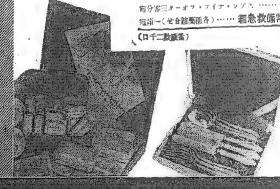
(口于一數鑑賞) 一

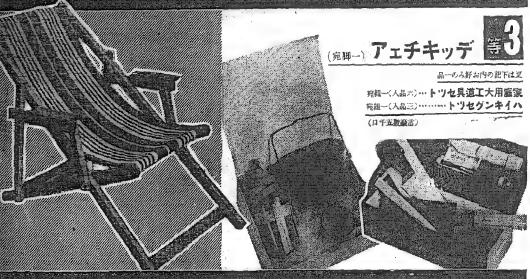


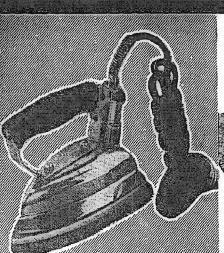


品一の主好お内の記下は又

宛分客田ターオフ・コイナ・ソプス ……器 食 洋 短海一(七合結藥脈各)…… 看急救備常用庭家











か當る



法方募應

エポートワインの包紙のレツテルー

加籤券と味の素とを送呈します●仰町五二・蒜屋サービス係へお送りあ 事・郵税不足のものは受附けません 送は封書にて四匁毎に三銭切手貼附 に住所姓名明記の上 大阪市東區住 上部一個とを一經めとしレツテルの 6口金掩(錫製・左圓に示せるもの)

二五町吉住區東市阪大 び及ルテツレ ルセプヤキ

四萬圏のラギウムが浴まれたとい 部川製師部原院の小便が殺され、置直の小使二人が夕刊に出てるた

配を受けた頃から丸茂は急に怠け

翌日小鹿の死面を病院に致ること ると、このラデウムが消洗の盗組

その男を洗つて見たら八日の同じ を飲へた男が怪しいといふので、 父親の死他である、この頭部の分品であることが非つたので事件の

ご語である。 八月の或る目の夕方 | はると頭部を配置された。これが | ある。 軽視壁に打合せて調べて兄

偶然にも死機を図りに来た少女の

要る要う出來事で、簡科大學で | の質問にかいつて、これをやりお

即

研究室夜話

修

、死體を棄せた何取を曳いて来た一に角質前的へ節を出さなかった。 **事似を語し合つてゐた、ところ | 出した。事情は形にあつたが、と** 

り、一ヶ月で出所してゐる男と祝 日に別雄で描へられて飛売前に入

を持ちかへつてるだ時に、質問記

生所なことに、丸洗か下街に首一げられたのである。本人の自白に

へ賦が忍び込んで首を持ち出した

館しい生活をしてゐたが、帰さの本所の 嬰長歯に 期一人 子一人の ならず困つてゐると、魔家の一階 んでしまった、顔式を出すことも ため一人の親が証所にかしつて死 調べられることになり、首の遊職 てゐる死體を受持つてゐた學生が といる単物が起つた。首の級失し

デウムはわからなかつたと自洪 せると思った。死體を調べたがラ とを承知し、ラデウムは取りかへ は塊がれずに長く傑伝せられるこ よると、解別學数形に関った死世 あたのだが、首の盗難によってあ に殺人ラギウム犯人を辿ひ求めて 明したのである。野気で一生懸印

察へ解的職を出して、持ちはこん で來たのたと事態を述べた 少女達が嫁ると、二人の小使逐

ールを描くた昵称に投げ込まれて は夏のことではあるし、翌日宣传 大學で買り集めた死體は、アルコ 独財をして死婦の始末をした。 ことも出来ないので、直で防腐

びんである。 少女の殴つた死闘も は、重なりあつて緊々として死闘が であっ たかははつきり割らなくな 他の水道を明けて見ると、

といふことにきめたさうである 高国寺への米練も手限つて、家は ならず、何しろ十年も任みなれた

| 黄の雅人は聞もなく観響された。こ、他で収入もおく、最近は自一で調べられたのである。 と、顕一人す一人の野の方が元んして、かき廻したりするのは新祭なたしてあたので、入り込んで見る一飲む場合にかたいクリームを入れ 入つて、ラギウムを鑑んでつい人一迷練された都頭人でもある、先月 一般人はもと地方の大学の解析思教一家用自動品などを買ひ込んで、大 家に殴ると、長崖の魔炭がごたご 教をした。夜中の一時頃に本所の いて、ラチウムを死人の口腔の関 話でクリー

**攻職の仏襲襲闘で、手たはめ、物が附着するのを明止する、手数といふのがある。これは、正義因に配着して応謝に不響等数といふのがある。これは、正義因に配着して応謝に不響** 見えない手袋 吸収されて了かのでもなく、 此手遊は時し一度限りの

ると、しかしこれは肥に養護し、利なものだらう。 こかしこれは肥に養護し、おのである。一般にはどの意とく切ってずつて、、よのである。一般にはどの意とく切ってずつて、、よのである。一般にはどの意というに関する難でありません。 こかしこれは肥に養産していません。

やうがないから、不要と

もので既かったつで耽ぎ

たある熊蛭館に出品されて大

人家を振したものに見えない

丸茂といふ階別生は、初足版部一に死體を解削部に致ることをすく

のである。質問の始まる別は、撃 かとるためには、翌年の三月迄に、 なる、解剖型の試験を受ける資格 ○と質問過程を怠ける製生が多く をするめてゆくが、一ヶ月も過ぎ 秋になると、解削質制期に入る 場しいものだから熱心に解削 見分けがつかなくなってしま

長などとい

に深く入れて隠した。そして整心

低からもらへないのである。そのければ、實践語みの機能を指導主

居権は依然として消災に居団はる るが、首を授外へ持ち出したかど かはつても、高田寺の既解所征新

**うになつてゐるが、城西消遣組合** そこで此頃は貴重保しが日職のや 及んで立退となったわけである、 との論事の結果、彼依は新居家に といかのは、新居氏の家主と地主 歴は庶よ戦闘も異地されるらしい 越すの越さないの、家をつくるの けに、高囲差界限を離れることも だのと難はかなり頭がつたが、今 新居役氏の戦居就も古い話で、 会配置を掛つてゐるだ

の旺盛なることは置くほかりであ る。この人はなかくの強人で、 いに威勢のいとところを見せてる ことに目覚ましいもので、前作際 砂筒後の片筒販兵氏の治路はま 片岡鐵兵

飲むのが秘訣だよ、これこそ正に を飲みながら「器ね、ヨーヒーを 風座の某門茶店で交人とコーヒー コーヒーの醍醐味さとコーヒ ムはそのまる浮かして

ところをみせてゐた 駅を一くさりやつて、遊人らしい

一院削は主体値しいものだが、総井伏峰二氏は文型の狂の一人者 釣狂井代鱒二

といふことである。壁部長の罪か 一世一歩でも校外に持ち出される。 罪になるかといふことである な死間遺巣の場合能の罪になるか それとも質問主任の罪か、學生の きものでなく、然らば、このやら ここで疑問としたいことは、死

粗悪なクリームは皮膚 その甚しきものです。

ため、摩羯の終りが近づくと、意一だところだつた。彼はよと思ひつ

コーヒーを語る

なさるかも知れません

それは事實なので 例へば質の惡いク

の肌おぐ防

てすと申上げると吃驚

それは貴女自身

をけ焦

からです。

貴女が若し

●舗本料粧化ト

0000

0

0

0

0

0

٥

0

0

0

南美殿

松岡 月可殿

やかな永遠の若肌

自白によると河川の契備館病院に |乳の給仕をした男である。本人の

に住むインテリ失業指年が光體を

新居格と轉居

と丸茂とは金然無關係のことであ す た。その意味では、切等階だが、と 、一致に認まれてゐたかも知れなかつ 、数に認まれてゐたかも知れなかつ 九度は殿前の部別に國せられたに角死體を持ち出したといふ座で てゐる。何少女が犯人の背質域に おかればなられる結局関係生の 逃れて來られたことも云ひ添へて

若さを奪ふものは誰だ

リームの御使用などは

必

やシミ、吹出物、 の生活力を奪ひ、

クリ

/ 品

年未満の赤さやん御一人一宛御郵送下されば生後一ケ 明治製菓コナミルク係類京市京橋區京橋二ノ八

ーム負けの原因となる

で押し通してゐるがこの頃は古井 心さにかけては誰にも夏をとらな 既などを着用に及んで、魚館をさ ふだん洋服など着ることなく和服 いといふ暖りかたである、井伏は

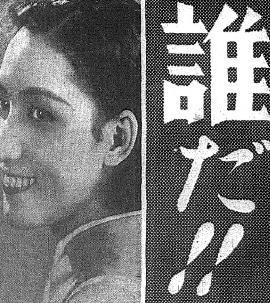
> 手入にレートクレーム をお望みなら肌地の御

**含は用心不さい** 

た。職へられたのは勿職故意で、かて、自分はそれから出かけて、 罪を早く決定してもらひたいため に、その前にやったこ、三の影響 図せられた。彼はからして留 と の自白をして、結局態國ニヶ月に 鬼茂の下僧から刑事達の手に た首は、雅邦達がいちり廻して へ押入つたのである つづいて下振して、解酬

かさい顔子瓶を引張り出した。そ こあるうちに、咽喉の肌の方から

の中にラヂウムがはいてゐたので





サーワ白粉 本師

〇 g 丸 南

見図

屋

商

店

は関係中国第のものは関係するで高層を決定しましたこと、多少感情を加くましたことは国に関連する第上げます、高値観察存位に関しては国に関連する第上げませんので立じ四個等の開発記を探出げ挙ります。上げ今後一関の調整副を称上げ挙ります。 東、京・南、風

糖乳 粉代 乳用



0

0

0

0

0

0

### **温**添

生年月日をお鑑込みの上て無印)の纏勢(犍の中に入つてゐる薄い紙片)の纏勢(犍の中に入つてゐる薄い紙片)の塵

すと五つになる妹の花子さんが ふ字を敬へて下さい」と云ひま ふ字を敬へて下さい」と云ひま 震等 と〇七三つ背いて済してあた。と〇七三つ背いて済してあた。 B共人「宅ではずつとミッワばか ★長人「まる恰らしい」 等(質金拾圖) 樂卒市向高兴寺县町 (黄金)三拾圆)

3

加設

題をおきます 北野 第天殿総岩A「アラミッワ石鼠のことヨー

●その選り●

市自己的新聞 竹間深四部殿 たら玉の所に線だいつちやけないんだ、彼女美人に成躍に成つたらいゝだらう

0

▲鑑取丸 七月二 日 七月三 日 ●鑑取丸 七月二 日 七月三 日 一個取丸 七月二 日 七月三 日 一個下列の長

大和組回漕部

 $\bigcirc$ 

● 瓊の路騰● 人が風呂でシャボンを用つてゐ いた「母ちゃん彼奴も何か怒つ いた「母ちゃん彼奴も何か怒つ べて置くと悪い 石鹼がだん~~ミツワ石鹼と他の悪い石鹼と並● 溶けて消えさらになったので、 由於羅爾斯亞巴里日面 したと聞いたら (資金金額) 唇

思い石碑でも含まりが悪いものし 武殿 ソなさいつて」のんでもお食 いる先生だこと。

「奥さん、とてもよく落ちますよこ家へ商ひに行つて家へ商ひに行つて と云つて出入をとめられた 先生の餌を見て居た史徒 で線學校の先生 つたんだわしておんだわしてお気の誰にこれた生の乙女時 だてもミッワ石鹼が一番良しい「肌を整へお化粧を助ける上に の整 良子殿

● 九 宮 島 ● たけを受えました 「だつてだれでもつから時手を合ったぜありがたいの」「石巖はありがたいものね」

学年商业是立即将于 水型 末生海 戸擬 金島殿 00 Ø Ø 00

可鮮汽船出帆廣告

ンガー p 就等 理にまつり石輪の標語と小咄とを懸賞 要にまって石輪の標語と小咄とを懸賞 要に、小野賢一郎氏、 古屋信子女史、 高島 米 峰 氏、 古屋信子女史、 高島 米 峰 氏、 一屋信子女史、 高島 米 峰 氏、 一屋にましたことは欣幸の至りに存じま 夢を得ましたことは欣幸の至りに存じま 夢を得ましたことは欣幸の至りに存じま

◎ミツワ三百六十五日

U

守

馏

0

肌は正直離せぬミッフ

大家

死十名)

賢い主婦は 家に良妻風

はミッワを選ぶ

は日場にミッワ

大樹 織太郎殿

0 0 (賞金五十四)

肌の青春ミツワ

大の

友威

0 0 0

■ ミッワに馴れて肌らら、 大阪神書はおります。 さい 大阪神書はおります。 第四 ・大阪神書はおります。 第四

部城 正平殿

0

(党金拾圓)

カッテ表

香快立

0

から草水路

東ツ市党の第四日 東京 市光 正人殿ミツワ好く人化粧も上手 化粧は生地からミッワから

愛用はミッワですよと美し (資金拾四)

捕戰

0

豪華な品質・原偶なミツワ

● ミツワで判るお人柄 ●ミツワで育てた今日の花嫁

船

來無用

國產

高ツ

**8 7** 

(姓金给恩)

臺

ス「この井戸の中にもう一個落つこつてるんだよ」甲「ミツワ石鹼があるのに何故水だけで顔を洗ってる。等(質含元十四) ● 石鹸を用はぬ理由 ● んだい」

(實金五國第十名) ●問題ひなし● 饠

俊 年 市 大 町 森 吉之輔殿「ア・そうさ、日本語ならミッワ」 「シャボンはフランス語だそうで

韓语で類岩▲「これはとても性質

●磁ちがひ●

がいゝんで眼に入れても缩くな

題対日「さうでございませうとも

んですョー

お一人つ子でいらつしゃるから

**根が出來ることがなり**なかりなさい、肌の美しい大まつては惜しい、これを大根伍

 $\bigcirc$ 

大概 正作殿

0

嶋谷汽船株式會吐

ミクワ石鹼の洗ひ水は 圏 勝利用 〇

水は捨て」し

0  $\bigcirc$ 

0  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 

元山出外 代理店 朝鮮運送支店 也对十七日 西湖南田内 代里语 富田 西會

٥ 0 0

0

 $^{\circ}$ 

0

**回鳴合只船縣:**丽

方のクツ

0

00

金 山 出 帆 九州部船乘式會社

र्वे **इस्**रोडे

(可認物便軽額三額)

老加

結膜炎やトラ

温がです

1

の流行も

目念

光は目倫し

見合

受けれた。 期です。 の季節とこに

## や酷使される眼 私達の生活の中で最

力を減速せしめ、能率低下の原因

際に祝望から概想にかけての殿 他あくき画歌でする 不供な聴気を を助いるでする 不供な聴気を を助いるでする 天に進んで慨略 を 一般の配生につて 「で人」。の配生について一頭り心 となります。

所述されるもので一般に「キン脚」にたさればし、一次では、「キン脚」になった。 ここの は、「キン脚」になって、一般が出来した。 一般が出来した。 一般がまた。 一般が出来した。 一般が出来した。 一般がまた。 一般ないまた。 一般ない

が比較的総数なほに治療を恵り勝た無視力を持つ政宗服疾で、武派な無力が持つ政宗服疾で、武派 

もので、放性すれば融融窓から脳をなどによる壁の影響から起る腿部が発は厳密・執筋・野世帯

中間に及ぼして無数数の添述となります。駅がボンヤリして低となくまうるさく、果ては傾仰や臀部を出ます。駅のではに他等を映るると共に、電にスマイルを無数のして下さい。スマイルは悪難をのして下さい。スマイルは悪難をして下さい。スマイルは悪難を

配の過程等で、スマイルを一路数 ・一般が表現地、その保護な影響、 数数・総派作用によって、概拠に 越くものであります。

## 雅" り場 い眼疾の豫防と手當

V sms. 

明快なる眼科治療劑

がが難し、腰膝が多く、腰の中が腿」などと痛ばれるものです。腿になどと痛ばれるものです。腿に続いたが、

「「「ない」ともあります。 配風は 「「ない」ともあります。 配風は 「「ない」ともあります。 配風は 「ない」ともあります。 配風は

0

と眼精疲勞

近代人に多い結膜炎

ま」の新鮮さで奏効するのですかくてスマイルの薬効は製造時その解に夾雑物や濁りを生じません 薬液は常に優れた澄明度を保ち、他 薬液は常に優れた澄明度を保ち、他 薬液は常に優れた澄明度を保ち、他 栗液と容器に就て

み給ふな!

の愛

属

阪大·京東 社會名合置玉 店理代總

りあに部品薬店貨百店薬國全・錢五十四・錢五廿(價定)

とトラホーム

龍中今年心連覇

は竹八日午後一時半から雨を衝い

成北よく桑道の顕描を握る

ある一般の入場者も武道の持つ なつたこと、即も、技を競よ選 なつたこと、即も、技を競よ選

へて、一所融命署りていた。 島の 武道 が内地のそかになった事跡になても必ず上が内地のと

夫)一一米

京城女子中等 卓球リーグ戦

米城した京都武直摩門野核教授、大僧のため特に武徳健から審判

が、これなどもだち「勝」と、僕が、失うら勧が多く見られた。近場内に於いて現代

考訓録3柴田(奉天)4 1山本(鮮線)一七砂

能士は左の如く既別を誑った

京畿道軍今年も劍道に優勝

半島の人達の

技と體力增進

威

者

感

# に威北 柔劍道とも健闘の全北表彰

準決勝戰

序瀾川井籐 ××○×

叉 周

# 全鮮武道對抗戰盛大に終了 成北はじめて段時、創度は最後に一が、不幸以れた全北直軍の

うて白點化し、各道の段部はそれ ぞれ贈ある態度をおくり選士も前 力戦が戦い。奥味るる路 爾が優勝と決定、かくて午後四時田朝が優勝と決定、かくて午後四時田 人が回題しして後半二人は敗れた

身の勇を強して

我を押へ込んで唯一の金融を載き「柔婉近とも力瞬し拱順順に駆んだ」北の決時となり公山歌胡手の爬川「れ梨えある大優勝岬を授戦し脚に駆し飛を殴明したが結局素直は空北巌」臨北資策、原井養烈部長にそれて

咸北優勝の秘話



病氣見舞 署中見舞 出產見舞 に是非

、召上れるお飲物!

あ料薬金 リホー お店で 食者

武道精神を理解

觀る人も

剣道 中野節士は語る

社会名含盟王·后理代码。至四部市市过滤路曲尉进本日大





林高

**参謀本部陸地測量部發行** 

豐富なお湯 海に歯の眺め

(釜山郊外)



いやうな美しいお化粧がつて不思議にキジから白猫特の微妙な化粧力によ の白くな 水白粉 出來になります! アブラ 等 顏 ď V





高、お顔をシンから美しく送へます! ても要なで、ニキビ吹出物を防ぐは勿 なりない。ニキビ吹出物を防ぐは勿 はない。これではない。これではない。これではない。これではない。これではない。これではない。

▲毒虫などに さ」れた時にも

では特に重変がられてゐます!

く効きますので、お子方のある御家庭

た効能には満足されますし ▲優秀なる美容薬

としても

ニキビ吹出物の治療で象防にこれ程具ニキビ吹出物の治療で象防にこれ程具に表す。 というな薬や方に大き

等の良薬!

ニキビ吹出物に

四角なテーブルの上には、変形の

色の井に、澗光子を吃食する程盛 と云ふことばかり考へてゐた。 くなつて、早く佐田が来ればいく

「あら!」日曜子は、ホッとした

加数层面

ルの上の色とりん、の特別を定なませんか――』と、佐田はテープ 『えるのは分待つてよる私こんな思 「ほう、仲々薬萌らしいじやあり

そんな不安が、一覧になっていく 思ひで迎へた。

市介の別居が日輪子の上に記题す 如何にして困らせてやらうかと云 立つてゐる地面があれてゆくやら 性何處へ遊付くのにらうか? のやらに暮して来てゐたので。 銀行をやめるといよ意味の言葉

#

▽飯塚氏

飛歩六ツ

露上沒了飯

は を貼りつけた戦をでるつと見難し 佐田の近事を得たす日輪子は、 警者も一人残らず支那人ばかりだ 四種生位の関さで、船の中央の

廿九日番組

同三時四〇分(東) 紅象通報 柳 光

烈

ニユース(気泉巡嗣・笠

あるんだけと、直ぐ來られて?」

立て倒けに吞んだ。

た。老酒を、日輸子は目を眠つて 『ねえ、寒さん――』 佐田は一寸

日曜子は、長い間応れてゐた男のは、

て、男の手の帝たい窓間が、白い

深がついてみると、日輪子の指

を駆じて、目離子は、内心焦々し

家外

『そんなものですかけ、案外…』

三、シャムの歴史を活

に日曜子は、遊遊して云つた。

できる云ふのを有能迷惑と云ふの 恐情の弱速口を此處ぞとばかり

『北韓根と云ふと、朝鮮ホテルの

「える。さうそ、直ぐにわー」

れる家を呼び出した。 器を取つて、佐田の取灭をして臭

第一放送

「行信節(五) 大須賀帰道 同七時〇一分(京)朝の修密 改 同同七時(一分)(京)朝の修密 改 同 ノ四) 山田 巌川大時三〇分(東) 英語課座(四十前(時(東) ラチオ燈様 九時一五分 気象通報・料理献九時一〇分 気象通報 (釜山) 同六時三五分(東)カレントトビ (三十三) 鹽谷 榮 同六時三五分(東) 基庭英斯課題 同六時10分(東)子供の新聞 古海 是治 同七時三〇分(仙) 講面 風俗よ ニュース・天気見込・職

イー、山脈と蝉 二、花銀行・後寒時五時 ラデオヴアラニテ 年(東)時報・日用品伯段・鲜 (ハ) 型アントニウスの関語 (ロ) 畑 (ス) 天便の合唱 (ロ) 畑 家マチス ヒンデミツト作曲 同八時(東)質彩架 交鞭曲 御 暦登博士 提合部言人

ばならの處置について強いて御劇 しておきたいい、一般にお子供さん

題言たいと、犬が死んに場合とん

有君の持隊がこんなに表現し流さ を ない取ります。 をはないないない。 をはないないない。 をはないないない。 をはないないない。 をはないないないない。 をはないないないない。 をはないないないない。 をはないないないないない。 をはないないないないないない。 をはないないないないないない。 をはないないないないないないないないないないない。 をはないないないないないないないないないないないないないないない。 金 易一八

(9)

しくなかつたしてはいて健師も抜くなが、荷願祖がつないて健師も抜く 徳が大きいので優勢は依然と 供し、五面の强度を試みたっぱに、五面の强度を試みた

折柄中言君は九八成と出て歩を を打って、大三郎を強に取らしてもの を打って、大三郎を強に取らしてもの を打って、大三郎を強に取らしてもの を打って、大三郎を強に取らしてもの を立ったのに延参であった。四七世 とにし、 佐原郷君は四五者と関しす。 この機遇すべからずと、四七世 とにもし、 仮郷君は四五者と関しす。 この機遇すべからずと、四七世 とにもし、 佐郷君は四五者と関しす。 この様遇すべからずと、四七世 とにもし、 佐郷君は四五者と関しす。 この様遇すべからずと、四七世 とにもし、 佐郷君は四五者と関しす。 この様遇すべからずと、四七世 とにもし、 佐郷君は四五者と関しす。 この様題まであるらせず、四三頭で富然の たったのは疑念至在であっ

前局は中村四段が六二同主と勝一終盤に際し

た。それからこの風の意

**復俗水傷** 飲過 食過

> 女性の美と健康を 司る卵胞ホルモ

國際標準品に全く一致せる結晶性製劑

町修道區東市阪大 店商衛兵長田武龗 元 賣 愛 店商衛兵新西小紫 店型代車圖 所究研究器臟社區帝 謎 元 蟲 皇

たかめ、以て女性の健康を保護埼進せしむ。活力减衰せる諸臓器の機能を賦活し、新陳代る卵胞ホルモンにして、卵巣機能を活潑なられれモンは女性特有の機能を發現せしめる重

乳汁の分泌不足にも賞用せらる

心悸亢進・四肢冷感・視力减退初老期(月経閉止年齢)の頭痛女性神経衰弱、憂鬱症、月経痛

美しい美術罐にはひつてゐる

御家庭の日用品・

最上の品質

五、ジャバに於ける現住を活った。私の現住を活っ徐 廷 旭六、私の現住を活っ徐 廷 旭六、米朝町川ンセド

座講座の社会である。 社犬に咬まれた場合 三十日き、物 どう處置をするか 

恐ろしい咬傷犬の横行する時季に一な方法で罪るのが最も安全が 腐心されてるますが、我々お互も 入つて各種生産局では之が母菜に

の視疑は直ちに割らないとしてもにどう處置すべきか、便令独大病 被害者は無論何主の方々が執られ 私は咬傷犬に咬すれた場合、血ら 十分注意を据ることが肝要であり と行ずるのであります。 蜜蜂の城 (童) (話) [日]

山田俊盛

ない働きものでした。二人は怠者の國に似合 に孫兵衛端さんと孫の三郎さんが

ため是ひもよらの意著の風が、



どなた様にも悅ばれます

**注射液 育、至育、千、一萬、至萬単位あり。** (五百單位) 30錠(1圓45) 30錠(1圓45) (五百單位) 10葉(1圓45) 30錠(1圓45) (五百單位) 10葉(1圓45) 40錠(1圓45)

36-880(O)

高級層高國三自10名 一次四部組織式會址 大阪商船繼式會址 大阪商船繼式會址 大阪商船繼式會址

代理店・案內所 (八三二年)

北部門司 医神魚行

**四大阪西船県出帆** 

量口 商 會

後山支店 大 編 画明鮮郵船株式會計開鮮郵船株式會計

丸 丸